

28土砂災害防災訓練（河原町小倉地区）実動訓練状況

28.10.23
鳥取市危機管理課

9:00



〈最終避難場所〉
(残土処分広場)
小倉区指揮本部

9:00「部落(訓練)放送」を合図に避難訓練開始
→区長・副区長、消防分団長集合→避難誘導の各班長と連絡し避難状況・負傷者等を把握

9:00~



【部落(訓練)放送】「大雨洪水警報継続中、避難指示が発令、火の元を点検し、避難を開始してください。上土居の方は選果場、西土居の方は作業場前、東土居・下土居の方はバス回し場に一時避難場所として集合、各班長の指示に従って最終避難場所の残土処分広場まで避難してください！」

各班長からの負傷者等確認情報→指揮本部長(区長)による避難支援班(車いす班・担架班・軽トラック班)への支援指示→9:25各支援班による避難支援を開始



一時避難場所→最終避難場所への移動

各班長の引率のもと、班単位でそれぞれの一時避難場所から最終避難場所(残土処分広場)へ避難する避難住民



一時避難場所→最終避難場所への移動

避難行動要支援者への支援の状況

28土砂災害防災訓練（河原町小倉地区）実動訓練状況



一時避難場所→最終避難場所への移動

消防団員による移動避難住民の先導の状況
 （夜間は明るい部屋から暗い戸外に出るとしばらく見えない状況になるので、先導員はライトを装着し、避難住民は1本の誘導ロープを全員が握る）



一時避難場所→最終避難場所への移動

夜間でも対応できる誘導ロープによる安全確保処置
 （グループ全員が1本のロープを握っていれば、誰かが倒れたり、はぐれそうになっても、握っているロープに反応があるので異変に気付く）



一時避難場所→最終避難場所への移動

最終避難場所に到着後の受付の状況



本部受付での残留者の有無の確認

各班長と本部受付との間で行われた「家屋残留者の有無」の確認状況

28土砂災害防災訓練（河原町小倉地区）実動訓練状況



各避難支援班の支援活動状況
（けが、体調不良等で逃げ遅れた避難者の搬送）



八頭消防署員の指導による初期消火訓練の状況（訓練対象：消防団員・避難者、訓練用水消火器使用）



八頭消防署員の指導による負傷者の応急処置訓練の状況（家庭にある身近なものを活用した処置）



自治会による炊出し・配食訓練の状況

28土砂災害防災訓練（河原町小倉地区）実動訓練状況



各訓練コーナーでの訓練終了



来賓等による挨拶・講評→10:25 訓練終了

【平成28年度鳥取市(河原町小倉地区)土砂災害防災訓練（実動）】

- 1 実施日：平成28年10月23日（日）9:00~10:30
- 2 実施場所：河原町小倉部落、避難場所：残土処分地広場（一時避難場所：選果場、バス停、作業場）
- 3 訓練想定：平成28年10月22日（土）夜半からの鳥取市南部地区を中心に降り始めた雨は200mmを超え、時間雨量も100mmとなって、小規模の土砂崩落、公共交通も不通、河川も氾濫する危険が迫ってきており災害危険状態となり、避難指示に基づき住民の人命を守る行動として避難を開始する。
- 4 参加者：小倉部落住民×87名、八頭消防署×4名、中井駐在所×1名、総合福祉センター×1名、散岐地区部落長、河原町総合支所×4名、鳥取市危機管理課×1名 合計 99名